

# 入野小学校 校長室だより

2016. 3. 4(金) No. 40 文責：芝

## 暖かな1日、お別れ遠足

昨日の『お別れ遠足』は、暑いくらいの好天に恵まれ、最高の日となりました。その様子をご紹介します。

行事での最高のシーンは上級生が下級生をリードする姿です。下のような感じで土佐入野駅へ移動、佐賀公園駅で下車しました。



諸注意などのあと、最初になかよし班でレクをしました。レクは写真の長縄跳びを含めて三種目。三種目の課題をクリアした班から景品のくじを引けます。今年の景品は昨年のお菓子に換わり、ボールやおもちゃなど『遊べる道具』。みんなに行き渡ったあと「お菓子とどっちがいい？」の質問には「今年の方がいい」が多数派でした。



レクの景品は、その後の遊びの中でも活躍していました。下の写真は景品のボールでサッカーを始めた上級生。いつものボールと違うので、いつもの動きはできなかったと思いますが、のびのびとボールを追っていました。この日の佐賀公園は入野小学校の貸切状態でしたので広々と使えましたが、校庭ほどスペースはありません。ボールが公園外に飛んで回収不能にならなかったか心配です。



下の写真は広場の片隅の木陰に車座で何かしている5年生男子。時々弾けるような笑い声があがって賑やかです。大人は遠足では元



気な外遊びを期待していますから、“らしくない”光景。のぞいてみると、景品のカードを使って遊んでいます。中央に置いたカードの山から1枚引き、その『指示』に従うというゲームで大いに盛り上がっていました。内容は「一発芸をする」とか「隣の人からしっぺをされる」とか…。これは楽しいでしょうね。